

TPP(環太平洋連携協定)

協議参加へ

国内の影響を鑑みた慎重な対応を望む

環太平洋連携協定（TPP）交渉参加問題がにわかに喫緊の政治課題として浮上してきました。私自身は、今年の対外的政治課題は「TPP」と「沖縄普天間基地問題」であろうと予想していましたが、3月11東日本大震災でTPPの対応は先送りされてしまうだろうと思つていました。

しかし、11月12～13日にハワイで開催されるアジア太平洋経済協力会議（APEC）でTPPへの参加方針を表明する意向を固めた野田総理の意向で議論に火をつけられた感があります。政府与党の民主党の中では、主党の中でもさえその賛否は分かれ、与野党ともに議論は真っ二つに割れています。政府与党の中でもさえその賛否は分かれ、与野党ともに議論は真っ二つに割れています。政府与党の中でもさえその賛否は分かれ、与野党ともに議論は真っ二つに割れています。政府与党の中でもさえその賛否は分かれ、与野党ともに議論は真っ二つに

「最後は私が政治的判断をおこなう」という野田総理の発言がすべてを語つているのでしよう。野田総理としては、APECの場でオバマ大統領へのお土産が必要なのだと言つたら偏見でしようか。

時間的余裕はまったく置き去りにされてしまつていいるといつても過言ではないでしよう。そうした中で、農業とりわけコメ問題と自動車などの輸出産業が取り立てて対立的に扱われていることに違和感を覚えます。国内のすべての分野に影響があり、今後の國のあり方そのものが大きく変わることはずだと思いますが、項目だけが並べ立てられていいるだけで満足な議論がなされていな氣がします。



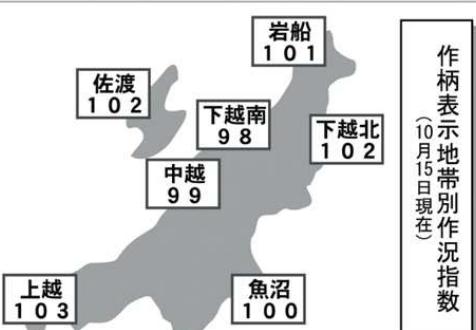
成し、柏崎市に贈呈したもので。総面積30haの園内は杉や松そして様々な広葉樹の雑木が生え茂る里山に遊歩道が整備され、ギフトショウジョウやクロサンショウウオなどの生き物が生息しています。園地の中央には遊水池があり年中水鳥が観られ、カキツバタの開花時期は見応えがあります。

また、50ha程の農地もあって、水田にはコシヒカリやコガネモチが畑には様々な野菜類が作付けされています。肥料の有機栽培です。作業は近隣町内会の皆さんとのボランティアでこなわれています。

今年の自然農の水田4ルアの収量は130kg程多いか少ないかの評価は色々あるでしようが整地をおこなつて田の均平を確保できれば3割位は增收できるでしょう。

結構関心があるらしく、毎年30名の定員はすぐにいっぱいになるようです。昨年度は半分以上、上の受講者が子供連れの若いお母さん達で、保育園状態でした。昼食は公園で収穫された米と野菜を使って当番制でつくります。手作りのピザ窯で焼いた米粉ピザなどのメニューもあって、昼食も毎回の楽しみです。味噌も

その一部、4月の水田とわずかな面積の畑で年間会員制の「自然農」の講座が月1回開設されていきます。公園の職員で専任の担当者はいるのですが、私も公園開設当初からボランティアとして自然農の講座を手伝っていきました。



柏崎・夢の森公園

〒945-1355
新潟県柏崎市大字軽井川

4344番地

TEL : 0257-23-5214
FAX : 0257-23-5112

<http://www.yumenomori-park.jp/>

毎年9万人の入園者
があるといわれていま
すが、機会があつたら
ぜひお出かけ下さい。

れも講座の一環として
作られた手作りの「足湯」
です。土・日だけですが
薪ボイラーで加温され
たお湯に浸かって楽し
んでいる親子連れが見
られます。